

楽しめる くつろげる にぎわう川

城北中一年 兵藤 茉梨夏

みんなが楽しめる川、くつろげる川、にぎわう川を作るために、私は三つのアイデアを考えました。

一つ目は、「日本一長い滑り台」だ。子どもだけでなく、昔、子どもだった大人も滑り台は、大好きだと思ふ。大人が楽しめる滑り台はなかなかないので、せひ、大人も子どもも大盛り上がりで遊べる日本一長い滑り台が

中学校専用原稿用紙

乙川の川辺にできるといいと思った。想像するだけで、とても楽しくなる。

二つ目は、大勢の人が一緒にくつろげる「足湯」だ。乙川の周辺は、ジョギングをする人や、散歩をする人を多く見かける。その方たちを含め、大人も子どもも、お年寄りもみんなと一緒に川辺でくつろげる場となると思う。また、足湯の種類もいくつかあると、より一層、みんなが楽しめると思う。人間の古くあった角質を吸い取るようについでには、習性

があるドリターフィッシュが入っている足湯
 は、ぜひ体験してみたい。また、足湯の温度
 も高め、ぬるめなどがあると、人の好みに応
 じれるので、みんなで心までホカホカになれ
 ると思う。ゆず湯、みかん湯などがあると、
 子どもたちも楽しめる足湯になると思う。足
 湯は、東海地区で一番長い足湯がいいと思う
 みんなでのんびりくつろぎながら、足湯を楽
 しむと同時に、乙川の生き物の様子、野鳥の
 様子、乙川の景色を楽しむことかひきくる場と
 なると思う。

中学校専用原稿用紙

三つ目は、乙川の生き物水族館^レがある
 たういいと思う。乙川の自然心や生き物の様
 子をより詳しく多くの人に知ってもらえるし
 乙川の自然心を守り、おと大切にしようと考え
 てくれる人も増えると思う。
 日本一のすべり台、みんなでくつろげる足
 湯、乙川の生き物水族館の三つのアイディ^ア
 び、みんなが楽しめる、くつろげる、にぎ
 わう川になったらいいなと私は考えた。